

令和7年度 芦北町立湯浦中学校グランドデザイン

熊本県教育大綱

- ・熊本県教育委員会各課取組の方向
- ・芦北教育事務所取組の方向

芦北町教育立町の理念 『すべては、次代を担う子どもたちのために』『温故創新』

中学校区目標

『地域の「ヒト・モノ・コト」を生かした9年間の学びと育ちをつなぐ』

【校訓】 自主・敬愛・気魄

【学校教育目標】 主体的に考動し、夢の実現に向けて挑戦し続ける生徒の育成

【生徒会スローガン】 One Step～湯中のキセキ～

新たなことに挑戦し、日々の一歩、努力を大切に、成長し続ける湯中生をめざして

【めざす学校像】

- 安心・安全な学校
- 保護者や地域から信頼され、地域とともにある学校
- 一人一人の生徒に「生きる力」を育成できる学校
- 一人一人の職員が資質・能力を向上できる学校
- 美しく、喜びや感動に満ちた学校

【めざす生徒像】

- 主体的に考え、行動できる生徒
- 人を尊敬し、協働できる生徒
- 向上心を持ち、目標の達成に向け粘り強く努力し続ける生徒
- 「生きる力」を身につけた生徒
- あいさつ・返事・言葉遣いなど、基本的な礼儀やマナーを身につけた生徒

【めざす教師像】

- 教職員としての基本的資質（教育的愛情と人権感覚、使命感と向上心、組織の一員としての自覚）を身につけた教師
- 教職員としての専門性（児童生徒理解と豊かな心の育成、学習の実践的指導力、保護者や地域住民との連携）を身につけた教師

みんなが主役になり、誰一人取り残さない学校

家庭・地域・行政

【重点取組事項】

目標値%

確かな学力	○「誰一人取り残さない学びの保障」 ・習熟度に応じた指導 ・授業内外での個別指導	80%
	○「主体的・対話的で深い学びの充実」 ・興味関心の高まる導入 ・共同解決の場の設定	80%
豊かな心	○「道徳教育の充実」 ・考え、議論する道徳の授業の実践 ・担任外のローテーション授業の実践	80%
	○「人権教育の充実」 ・人権教育におけるPDCAサイクルの充実 ・水俣病をめぐる人権問題や部落差別等の人権問題と身近な問題との「重ね合わせ」を意識した授業実践	100%
	○「生徒指導の充実」 ・基本的生活習慣や礼儀 ・マナー「凡事徹底」 ・生徒への声かけ「積極的生徒指導」の実践	80%
	○「特別活動の充実」 ・生徒会、委員会活動の充実 ・キャリア教育の充実	80%
健やかな心身	○「体力の向上」 ・課題を明確にした取組の継続 ・授業、部活動、体育的行事を通しての向上心の育成	80%
	○「保健指導・安全教育・防災教育の充実」 ・生徒の事故やケガの防止 ・最悪を想定した危機管理	100%
地域とともにある学校	○「地域人材や地域素材を活用した体験学習等の充実」 ・職場体験や、職業講話等、地域学校共同活動の充実	80%
	○「開かれた学校づくり」 ・ホームページやメール配信等での情報発信	80%
	○「コミュニティ・スクール」 ・学校運営協議会制度の効果的活用 ・運営協議会との連携	80%